

## 感謝!感謝!のごあいさつ

今月スタートした新しい岸田内閣において、環境省の副大臣を拝命しました。これもすべて、地元の皆様のご支援のおかげです。心から感謝申し上げます。

「大切な環境はしっかり守る。」「変えるべきことは勇気を持って変える。」「国民の皆様に向き合い、説明し、納得感のある政策を進める。」という方針で、私らしく、ひとつひとつ答えを出してまいります。

「環境」は、人それぞれ「価値観」が違います。「森林を伐採してソーラー発電を付けることは、本当に環境にプラスなのか」「古いクルマを捨てずに大切にすることは、環境にマイナスなのか」など、どちらかが悪でどちらかが善とは言えない面があります。

多様な価値観を認め合い、議論して、納得感のある答えを出してゆきます。一つの方向性のみが正しいとし、他の選択肢を認めない、というやり方は見直します。

私の地元・滋賀県においては、美しい琵琶湖、豊かな森林、虫や鳥がいっぱいいる里山、魚が泳ぐ川などをしっかりと再生・保全します。また、家庭のゴミ問題、産業廃棄物、動物愛護など、身近な課題も解決します。そして、国民の多くが感じている気候変動に対し、日本らしい答えを出し、国際会議でキッチリと議論してまいります。

引き続き、国民の皆様のため、地域のためにしっかりと



と働きますので、皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

**大岡 敏孝**

# 大岡

## おおおか としたか

自民党 衆議院・滋賀1区  
(大津市・高島市) 支部長



# 「あなたの声」を「政策」に変える!

## 「地元の声」を

政策に  
変える!

これまでの9年間、地元の皆様のご意見をひとつひとつ政策にしてきました。

国道161号線は、全力で整備を進めています。坂本～真野の4車線化、小松地域のバイパス、安曇川のバイパス、マキノの改良など、全面的に整備して渋滞や事故を減らします。国道1号線の「大津～山科間の新しいバイパス」建設を進めます。大戸川ダムによる水害防止、真野川などの河川改良、駅周辺の整備、地元産業・地元企業の支援など、国がやるべきことを着実に進めます。



防災力強化のための視察中

## コロナで気付いた 「現場の声」を

政策に  
変える!

東京や大阪では、新型コロナのまん延で医療崩壊寸前とまで言われました。これは、今の制度が「明治」や「昭和」の制度の延長で、医師が「仕事したくても、できない」ことが原因です。そこで、医療提供体制を大きく改革します。「かかりつけ医」を制度として定めて、地元の医師が地元の患者に向き合える体制を作ります。

また、ワクチン開発においては、欧米のみならず、中国やロシアにも負けてしまいました。これからは、医薬品・医療機器に積極的に投資し、大学の研究力の強化、バイオベンチャーの育成を進めます。



## 「子どもを 持つ親の声」を

政策に  
変える!

通学路における交通事故があとを絶ちません。そこで、市や県と連携して、通学路の整備を進めています。安全安心な学校生活をつくります。

子どもの給食にも力を入れています。大津市では新しい給食センターがスタートしました。食育を進めるとともに、かけるべきコストをかけ、美味しく安全な給食を目指します。それは、給食の食べ残しを減らすことにもつながります。学童保育の充実、障がいや困難のある子どものケアなど、子どもを取り巻く環境のレベルアップを進めます。



子供たちの安全確保のため、信号機の設置等を進めています





## 「あなたの声」を「政策」に変える!

毎晩、午後8時から

**YouTube**  
**オンライン演説会!**

土日はお昼12時から追加開催!



YouTube

**▶ YouTube**

大岡としたかチャンネル

検索

## 「鳥の声」「虫の声」「魚の声」を

政策に変える!

滋賀県といえば、環境! しかしそれも、私たち県民の努力が無ければ守ることは出来ません。農薬や化学肥料を減らした農業を進めて、滋賀県の農産物の「値打ち」を上げるとともに、虫や鳥を増やします。とんぼでいっぱい、のびのびした滋賀の田んぼを取り戻します。



## 「時代の声」を

政策に変える!

今はまさに、「デジタル」と「データ」の時代になりました。コロナ禍においても、台風などの災害時においても、いつでも医師に診てもらえるオンライン診療をさらに便利にします。どんな時でも子どもたちが勉強できるように、学校のオンライン化を進めます。「データ」は「電力」を消費します。これからの時代は、より多くの「電力」をもつ国が世界のトップに立ちます。原子力、火力、水力、風力、再生可能エネルギーなど、多様性のある電源をバランスよく活用し、有り余るほどの電力を安定して供給できる体制を作ります。



## 「小さな声」を

政策に変える!

「声なき声」「小さな声」を聞かなければならない政策、対象者が少ない政策もしっかりと進めます。親などの面倒を見ている「ヤングケアラー」の支援を始めます。いまなお、学校や企業からいじめが無くなりません。徹底していじめ対策を進めます。教師や医師、上司などが地位・関係性を利用した性暴力を徹底的に撲滅します。難病や希少疾患の方、ゲノム治療が必要な方は、大学病院の研究と連携することで、無料あるいは低負担で治療を続けられる体制をつくります。



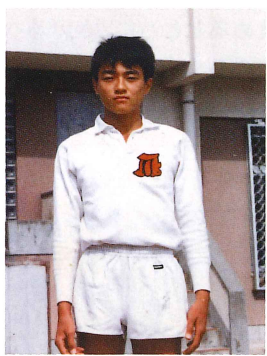
## 「これから生まれてくる子どもたちの声」を

政策に変える!

まだ声は聞こえませんが、「これから生まれてくる子ども」のことも考えて政治をしなければなりません。「今さえ良ければいい」という考え方を、私はしません。日本の財政を立て直します。無駄な予算を削減し、バラまき政策はやりません。安易なポピュリズムに流されません。やるべきことをやってから、増税をお願いする議論を始めるべきです。我が国の防衛を強化します。特定の国による「新しい攻撃」である、サイバー攻撃や世論操作、フェイクニュースから日本を守ります。男女ともに優秀な人物が自衛隊を志すよう、デジタル装備を進め、職場環境を改善します。子や孫の世代のその先まで、素晴らしい国・日本を守り抜きます。



## 大岡としたかプロフィール



昭和47年4月16日  
**滋賀県甲賀市生まれ(49才)**

甲賀市立土山小学校、鹿児島県ラ・サール中・高卒業  
(ラ・サール高校ではラグビー部に所属)  
平成7年 早稲田大学政治経済学部経済学科卒業  
平成7年 スズキ(株)で国内営業・海外営業勤務  
平成11年 浜松市議会議員に初当選  
平成15年 浜松市長選挙に出馬するも落選  
平成18年 中小企業診断士として登録  
平成19年 静岡県議会議員に当選  
平成23年 静岡県議会議員2期目当選  
平成24年 県議を辞職し、家族と故郷滋賀に戻る  
平成24年 衆議院議員に初当選(滋賀1区)  
平成26年 衆議院議員2期目当選(滋賀1区)  
平成27年 財務大臣政務官に就任  
平成29年 衆議院議員3期目当選(滋賀1区)

## 令和3年10月 環境副大臣を拝命。

地球の気候変動対策はじめ琵琶湖や森林の環境再生と活用、ゴミ問題や動物愛護など、国民の皆さまのご理解とご協力をいただき、公平・公正な政策を力強く進めます。

- 衆議院の役職
- 厚生労働委員会理事
  - 安全保障委員会委員
  - 災害対策特別委員会委員
  - 科学技術特別委員会委員



- 自民党の役職
- 厚生労働部会部会長代理
  - 教育・文化・スポーツ団体委員長
  - 中央政治大学院副院長

- その他
- 滋賀県ラグビーフットボール協会会長

